

ふれあい子育てライフ

柏 市

かがやき

私立幼稚園協会誌

(第 86 号)



うちの じ・ま・ん～幼稚園は楽しいよ！
幼稚園協会加盟園一覧
かがやく子ども〔第2回〕Golden Hawks

11月ニーズ調査始まる 柏市子ども・子育て支援事業計画へ

うちのじ・ま・ん ～幼稚園は楽しいよ!

毎号、市内の私立幼稚園が登場します。

【今号の登場園】

- ますお幼稚園
- 加賀幼稚園
- 柏ひがし幼稚園
- 柏幼稚園



か
が
や
さ

(第86号)

- プレーパーク(冒険遊び場)に
行ってみよう
- 協会の活動
 - ・夏季研修会
 - ・就職合同説明会
 - ・特別研修会

シリーズ 見直そう野菜の力(第10回)

● お米たべたい

NHK OB 内堀 孝雄

地名と歴史

● 運河という名の駅

かがやく子ども(第2回)

● Golden Hawks

平成25(2013)年11月号

11月ニーズ調査が始まります

子ども・子育て支援事業計画づくりへ

◆急ピッチで進む国の準備

国の「子ども・子育て新制度」への準備が進み、自治体も待つたなしです。保育所待機児童の解消、認定こども園の拡充、小規模保育その他の地域子育て支援事業等、幼稚園も含めた各種の子ども・子育て支援の準備が始まっています。

では①保育の量的拡大と確保②認定こども園の改善③地域の子ども・子育て支援の充実を図るうとするものです。新制度は、

いわゆる「子ども・子育て関連三法」の成立（平成二十四年八月に始まり、「保護者が子育てについての第一義的な責任を有する」という基本的認識の下に、幼稚期の学校教育・保育、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進」するもので、施策として実施に至るか否かについて不透明でした。しかし、先の国会で消費税率の改定が成立したので現在は実施が確実視されています。

す。国では急ピッチで新制度の実施準備作業を詰めており、国は平成二十七年度から「子ども・子育て新制度」のスタートを目指しています。新制度は、

では、これまで準備に本腰を入れていないようなところもありましたが、二十七年度実施へ向けて待つたなしの状況になってしまった。特に、市町村は事業の実施主体となるので、計画策定にむけて基礎的なデータを得ることが必要となります。とりわけ「①教育・保育施設②地域型保育事業③子ども・子育て支援事業についての必要量の見込みを立てる」ことが求められています。

よつとしています。

◆地方自治体も待つたなし

新制度では、地方自治体は地方版「子ども・子育て会議」を設置して、その意見を基に「子ども・子育て支援事業計画」を策定することが求められています。しかし、全国の自治体の中

柏市は約五千世帯へ調査

新制度にむけて柏市ではかなり用意周到に準備が進められています。七月二十六日には「柏市子ども・子育て会議」が立ち上げられました。各方面から選任された委員の共通認識を高めるために、十月までに既に四回の会議を開催し、新制度の内容や柏市の子育てに関連した現況説明などが重ねられてきました（これまでの会議は、別表のとおりです）。その上で、十月一二日の第四回会議では、「二

心に議論が行われました。その結果、十一月には調査が実施され子育て世帯に調査用紙が郵送されます。受け取った方々は手数がかかつても回答し、今後の柏市計画の策定に協力するようになります。

学童保育の調査も

■ニーズ調査の概要

柏市では学童保育を「こどもルーム」と呼んでいますが、新制度によって学童保育の対象はこれまでの「小学一年生～三年生

には、これまで準備に本腰を入れていなかったところもありましたが、二十七年度実施へ向けて待つたなしの状況になってしまった。特に、市町村は事業の実施主体となるので、計画策定にむけて基礎的なデータを得ることが必要となります。とりわけ「①教育・保育施設②地域型保育事業③子ども・子育て支援事業についての必要量の見込みを立てる」ことが求められています。

■表 柏市子ども・子育て会議の開催状況

開催日	主な議題
第1回 (7/26)	子ども・子育て支援新制度について
第2回 (8/21)	教育・保育の現状と課題について
第3回 (9/27)	地域における子育て支援の現状と課題について
第4回 (10/22)	ニーズ調査について

ズ調査」について調査事項を中心とした調査事項を中

柏の幼稚園

来年、ますお幼稚園は、創立五十周年を迎えることになりました。創立以来欠かさず毎年行っている行事の一つに、年長組の「お泊まり会」があります。筑波山へ登り、一泊するというものです。つくば科学万博でホテルが忙しかった年も、「二年前の東日本大震災の年も行くことができました。

最近の子どもたちは、体力も精神力も弱くなったと言われますが、頂上を目指し、赤白帽子もシミになる程の汗をかいながら山を登つてきました。幼稚園の子が、この山を登つてきたの、すごいね!」と、山ですれ違う人たちに声をかけてもらい、さらに大きな自信となっています。一人一つ係もあり、並べなっています。

「お泊まり会が、この山を登つてきたの、すごいね!」と、山ですれ違う人たちに声をかけてもらい、さらに大きな自信となっています。一人一つ係もあり、並べなっています。



柏ひがし幼稚園



柏ひがし幼稚園では、三十年前から花の日と感謝祭の日に地域交流を行っています。年長児と年中児は、お花や果物に手作りカードを添えて老人施設訪問をします。讃美歌や童謡を唄ったり、八丈太鼓をたたいたり、おじいさん・おばあさんと向かい合ってわらべ遊びや「ありがとうございます」と握手を交わしたり。園生活の中ではできないことを経験しています。教会訪問では、牧師先生とその奥様に暖かくお迎えいただき経験をしています。訪問をしますと、地域の方、お年寄りの方のその時々の思いや嬉し涙、



優しくかけてくださる数々の言葉を、子ども達は直接感じることができます。訪問の裏では、園の役員の方やボランティアのお母さんたちが、子ども達が持ち寄ったお花で、朝から花束作りをしてください、子ども達の感謝の気持ちを小さな形にしてください。人と人のかかわりをみんな(保護者の方も子ども達も保育者も)で大切に思う、園の大重要な行事です。

柏幼稚園の自慢は子ども達の遊びです。遊びが上手な子どもは勉強もスポーツも何に対しても意欲的に取り組む事が出来ると言います。

遊びは人にやらせるものではなく、自分の頭で考えて創り出したり、友だちと協力しなければなりません。物を使って何かを作る遊びでは創造力、意欲、探



柏幼稚園

うちの幼稚園

シリーズ~第2回~
じ・ま・ん

幼稚園は楽しいよ

柏には私立幼稚園が33園あります。



また柏幼稚園には、珍しい一本足の下駄があり、年長が終わると年中、年中が終わると年少が取り組み始める姿は天狗劇団の俳優のよう、大縄跳びや鬼ごっこで跳んだり走ったりする姿はアスリートのようです。

柏幼稚園には、珍しい一本足の下駄があり、年長が終わると年中、年中が終わると年少が取り組み始める姿は天狗劇団の俳優のよう、大縄跳びや鬼ごっこで跳んだり走ったりする姿はアスリートのようです。



加賀幼稚園



お泊まり会が終わると、「夏休みに子どもを先頭に家族で山登りをしてきました」と、うれしい知らせが毎年届きます。「ここをつけてね」「もう少しで頂上だよ」と、声をかける小さな案内人に、成長を感じてくださっていること思います。



加賀幼稚園は、加賀キンダーガルテンという学校法人が運営しています。本当は加賀幼稚園も加賀キンダーガルテンも別の名称にしたかったのですが、認可の過程で、このようになってしましました。幼稚園という名称は、フレーベルとい

うドイツの教育学者がつくったキンダーガルテンという外国语を訳してつくった言葉です。幼稚園の花園という意味をこめたと伝えられるキンダーガルテンを明治初期に幼稚園と訳したのは、それなりの理由があつたとしても、学校教育法で幼稚園を学校と規定している現在では、むしろ幼稚園学校という名称にすべきだと思います。幼稚園と誤解されそうな名称ではなく、幼稚園学校と訳されれば、今問題となっている幼保一体化の議論等も、もっと別の経過をたどつたのではないか。そして加賀幼稚園も加賀幼稚園学校とすることが出来たかもしれません。さらに学校法人の名称も、片仮名などを使わずに加賀幼稚園法人とすることができたことと思います。

ガルテンという外国语を訳してつくった言葉です。幼稚園の花園という意味をこめたと伝えられるキンダーガルテンを明治初期に幼稚園と訳したのは、それなりの理由があつたとしても、学校教育法で幼稚園を学校と規定している現在では、むしろ幼稚園学校という名称にすべきだと思います。幼稚園と誤解されそうな名称ではなく、幼稚園学校と訳されれば、今問題となっている幼保一体化の議論等も、もっと別の経過をたどつたのではないか。そして加賀幼稚園も加賀幼稚園学校とすることが出来たかもしれません。さらに学校法人の名称も、片仮名などを使わずに加賀幼稚園法人とすることができたことと思います。



世界へ羽ばたくチアダンスチーム Golden Hawks

ゴールデン ホークス



◆心身を磨く人間教育を展開
当ホークスは「見ている人の

◆成人から幼児のチアダンス
ゴールデンホークスは、一九九五年に創設されたチアダンスのチームです。創設時は、大学生・社会人を中心活動していました。二〇〇〇年に地元柏市で小学生を対象としたジュニアチームを結成、その後幼児以上対象のキッズチームと各年代のチームで活動しています。

◆チアダンス世界大会で優勝
二〇〇八年には、米国フロリダで開催されるチアダンス世界選手権に初出場。初優勝をかわぎりに、二〇一〇年から四年連続で世界大会に出場しています。そして、これまでに三チームが世界一獲得しています。柏市の行事にも出演させていただき、市民のみなさまに笑顔と元気を振りまいております。

◆心を動かす演技」をモットーとして、ダンスだけでなく、心を磨く人間教育をし、一流チームとしての環境づくり、世界へ通じる人間育成に取り組んでいます。人を元気づけ、応援するチアダンスを踊るには、心身共に元気な人間になつて周りを思いやれることが大切です。また世界へ通じる演技をするために精神力を鍛えるために普段の練習から、挨拶・時間厳守・身だしなみ・忘れ物など身の回りの習慣を徹底することにも意識をして指導しています。また、メンバーは幼児から社会人までますので、助け合える縦社会の人間関係も身につけられるようになります。このようにして身についた、ここ一番の心の支えや一体感が私達ゴールデンホークスの魅力だと思います。

◆専門講師のレッスンも実施
一流チームの環境づくりとしては、チアダンスのレッスンも実施

かがやく子ども 第2回

市内には幼稚園児も参加できるたくさんのグループ等があります。このシリーズは、頑張っている皆さんをご紹介します。今号は世界1の実績もかがやく「Golden Hawks」です。

◆成人から幼児のチアダンス
ゴールデンホークスは、一九九五年に創設されたチアダンスのチームです。創設時は、大学生・社会人を中心活動していました。二〇〇〇年に地元柏市で小学生を対象としたジュニアチームを結成、その後幼児以上対象のキッズチームと各年代のチームで活動しています。

◆チアダンス世界大会で優勝
二〇〇八年には、米国フロリ



指導のオサギワ淑子さん



◇プレーパークってどんな遊び
場?

日本冒險遊び場づくり協会の「冒險遊び場（プレーパーク）」では、次のように紹介されています。『冒險遊び場（プレーパーク）は、一九四三年にヨーロッパで生まれました。大人が用意した遊びのプログラムや既製の遊具ではなく、子どもやつてみたいことをして遊ぶことができ、遊び場を変化させることができます。日本では一〇七五年に始まり、現在は三百ヶ所以上に広がりました。主に地域住民の手で運営されており、日本各地で子ども達が豊かにのびのびと遊べるための活動を行っています。』

◆柏のプレーパークでは、どん

ロープを使った遊び（モンキーブリッジ）

プレーパーク

ワクワクわんぱくプレーパーク 片岡隆之



ロープを使った遊び（モンキーブリッジ）

な遊びができるの?

柏には、プレーパーク（別表

が現在四つあります。今回、中原ふれあい防災公園で行われている「ワクワクわんぱくプレー

パーク」の遊びをご紹介します。協力で「モンキーブリッジ」を

があります。ボーリスカウトのロープウェイ、ハンモックなど

があります。ちょっとと樹木を使ったロングブランコ、

ロープウェイ、ハングマックなどがあります。心を刺激してくれます。細かな制限を設げずに自分の責任で

自由に遊びます。▼木工遊び、廻材を使って自由に好きなものを使つてものをつくり出すことはとても手ごたえのある楽しみ



木工遊び

をつくつて楽しんでいます。手で棒パンを焼きます。焦がさないように焼くところまでを全部体験できます。小さい子向きの「マシュマロ焼き」もあります。▼伝承的な遊びなど、コマ・ベーゴマ・剣玉・釘さしなどの伝承的な遊びです。大人と子どもが一緒になってコマ回しで技を競い合ったり、教えあつたり和氣あいあいと楽しんでいますよ。その他、ティアボロ（中

国独楽）、皿回しでも遊べます。教室では、子ども達が粉を練るところから焼くところまでを全部体験できます。小学生棒パン教室では、子ども達が粉を練るところから焼くところまでを全部体験できます。小さい子向きの「マシュマロ焼き」もあります。▼伝承的な遊びなど、コマ・ベーゴマ・剣玉・釘さしなどの伝承的な遊びです。大人と子どもが一緒になってコマ回しで技を競い合ったり、教えあつたり和氣あいあいと楽しんでいますよ。その他、ティアボロ（中

■表 柏市内のプレーパーク

名 称	場 所	開催日時	問い合わせ先
新富地区プレー パーク	柏第二小学校みどりの広場(雪四季)	奇数月の第4土曜日 午前11時～午後2時	進藤 ☎ 7145-2019
柏プレーパーク の会・あそぼうよ ワクワクわんぱく プレーパーク	松葉第一近隣公園 (松葉町4丁目)	毎月第2土曜日 午前11時～午後2時	後藤 ☎ 7134-2771
	中原ふれあい防災 公園(中原1丁目)	奇数月の第4日曜日 午前11時～午後2時	柏みどり幼稚園(片岡) ☎ 7172-0426
沼南プレーパーク	大津ヶ丘中央公園 (大津ヶ丘2丁目)	偶数月の第4土曜日 午前11時～午後2時	佐谷(さごう) ☎ 080-3424-3502

◇もつとプレーパークを!

今はもの豊かな時代、与えられるばかりで、子ども達は育ちあぐねています。子ども時代の遊びによってこそ、子ども達は自然に備わった生きるために遊びをきっかけで「生きる力」を獲得することができます。デビッド・ロイド・ジョージ（元英國首相）は『…遊ぶことは遊びによってこそ、子ども達は自らの手で「生きる力」を育んでいくべきです。』と語っています。元気で遊ぶ子ども達の姿が市内の至るところで見られるようになります。もっともっとプレーパークを増やしていくですね。ぜひ近くのプレーパークに遊びにいってみましょう！

▼その他の季節の遊び＝巨大シャボン玉あそび、どんどんぐりコマづくり、竹馬等々季節的な遊びもしています。▼これから

したい遊び＝仲間と共に取り組めで夢中になつて遊び込める「どろんこ遊び」をぜひ子ども達に考えてみています。どろんこ遊びができる環境づくりに取り組んでいこうと思います。

団体データ

■指導
オサギワ淑子
(おさぎわ よしこ)

■練習日・場所
週3回～、
柏市近隣の体育館
Golden Hawks Cheer Dance Studio
(ゴールデンホークスチアダンススタジオ)
柏市あけぼの2-9-8 KTビル2F

■HP
<http://www.goldenhawks.jp/>
■問合せ
柏(04)7147-3898



文 内堀孝雄

き人物を載せ、世界は動いていると記している。次の写真は、尋常高等小学校（旧制の小学校）生徒の農作業を紹介。「この農作物も貯金となって、やがて皆の学びい新校舎を造り、教材も買う」と説明している。

戦争が長引き、生活物資の節約、兵器の製造や食糧増産のための勤労奉仕などによって国民生活は、厳しいものになつていった。そして一九四五年（昭和二十年）、終戦。戦災になつていつた。そして一九四五年には、米ヨコセ運動がおこり、人が集まつた。昭和二十一年、我が家は、祖父母、両親、私と妹、戦地帰りの叔父が二人、若い叔母と九人家族、母は身ごもつていた。しかし、米びつは、いつも空っぽ、一日三食、配給のサツマイモばかりを食べる生活が続いた。水っぽくて甘味も食べられない日々があつた。

一九三七年（昭和十二年）に日本戦争、一九四一年（昭和十六年）に太平洋戦争が始まつた。昭和十三年、内閣情報部は、写真週報を編集発行するようになつた。上の写真は創刊号のグラビア。ヒットラーらし

茶碗一杯の米（約八五g）を作るには、牛乳パック四五〇本分の水がいる。（農水省資料）種も肥料も農薬もある。田畠を耕す人がいなければ困る。だが、何もかも足りない。一粒の米も食べられない日々があつた。

昭和二十一年、我が家は、祖父母、両親、私と妹、戦地帰りの叔父が二人、若い叔母と九人家族、母は身ごもつていた。しかし、米びつは、いつも空っぽ、一日三食、配給のサツマイモばかりを食べる生活が続いた。水っぽくて甘味も

無く食べにくかつた。

筆者の遊び仲間、川田和夫の一家は、東武船橋線の柏駅近くに住んでいた。当時は馬力が強くない蒸気機関車で、国鉄の線路の上を横切る陸橋をゆっくり登つていく。誰かがこの情景を唄にしていました。

和夫の家では、一個の卵を兄弟五人で分け、雑穀などをいた飯にかけて食べたという。

こうした窮状が続くなか、昭和二十一年十一月、アメリカから救援物資を満載した貨物船が横浜港に入港。これは、色々な宗派のキリスト教の団体などで組織するアジア救援公認団体ララ（略称）が、送ってくれたものだ。その後、ララが五年半の間に日本に送り出した輸送船は、合計四五八隻。物資の内訳は、ミルク類などの食糧、衣料、医薬品、靴（男女児用）などだ。これらの物資は、保育所、学校、病院などに配分され多くのことが救われた。

この事業の推進者は、ララの在日代表、ミス・エスター・ビドル・ローズさんだつた。当時、厚生省の担当者として、後には民間人として、ララの救援物資の配分、輸送にかかわった村松義次は、次のような手記を残している。「ローズ女史は、大正六年、東京フレンド学園の教師として来日、戦前戦後の三十五年間、日本のために働き続けた親

の結核で寝ている叔父に、残り

は、八人で分けあつた。

和夫の家では、一個の卵を兄弟五人で分け、雑穀などをいた飯にかけて食べたという。

こうした窮状が続くなか、昭

和二十一年十一月、アメリカから救援物資を満載した貨物船が横浜港に入港。これは、色々な宗派のキリスト教の団体などで組織するアジア救援公認団体ララ（略称）が、送ってくれたものだ。その後、ララが五年半の間に日本に送り出した輸送船は、合計四五八隻。物資の内訳は、ミルク類などの食糧、衣料、医薬品、靴（男女児用）などだ。これらの物資は、保育所、学校、病院などに配分され多くのことが救われた。

この事業の推進者は、ララの在日代表、ミス・エスター・ビ

ドール・ローズさんだつた。当時、厚生省の担当者として、後には民間人として、ララの救援物資の配分、輸送にかかわった村松

義次は、次のような手記を残してあります。

この事業の推進者は、ララの在日代表、ミス・エスター・ビ

ドール・ローズさんだつた。当時、厚生省の担当者として、後には民間人として、ララの救援物資の配分、輸送にかかわった村松</

気仙沼から嬉しい便り 大谷幼稚園が開園

夏休み中の八月中旬
嬉しいお便りが
幼稚園協会に届きました。
した・津波被害を受けた宮城県気仙沼市
の大谷幼稚園・亀谷一子園長先生と職員一同様からでした。
「新園舎が完成し、七月三十一日に開園」との内容です。園舎は、以前の場所より



幼稚園協会の「災害復興支援プロジェクト」
平成23年3月、東日本大震災が発生。協会の呼びかけに応じた私立幼稚園の教職員10名が、7月25日から同30日まで気仙沼市へ。同市の避難所や幼稚園で復興支援を行いましたが、その一つが大谷幼稚園でした。津波が入りこんで園は閉鎖、隣の小学校で幼児は保育を受けていました。

も五百円山際の高いところに建つ園庭を走り回る姿にやっと安堵感が広がりました」と語られています。良かったですね。

柏学校からほど近くの東武バス停「明原三丁目」の至近にある学童保育「ネクスファ」、ネクスファは、柏市・東京大学とのパートナーシップ事業として、新しい型の学童保育を開催中です。宿題のサポートや送迎はもちろん、生け花や理科実験など社会に出たときに必要な力を育むことができるよう、様々なプログラムを日々行っています。大学生や保育士のほか、社会経験が豊富なシニアなど多様な地域の大人が見守る「第三の

【説明会を開きます】
新年度に向けて、新小学一年生「六年生を募集します。十一月以降の説明会は①十日②二十四日③十一月八日の日曜日、いずれも午後一時～二時です。詳細はホームページをご覧ください。
◆所在地＝柏市明原三丁四
◆募集人員＝レギュラー
◆HP＝「ネクスファ」で検索を
◆二十五名
◆問合せ＝七二〇五二二五
◆十六
◆問合せ＝レギュラーファー

看護師復職フェア

もう一度働きたい看護師のみなさんを応援します!看護師としてもう一度働きたいけど、ブランクがあり不安…今の医療現場の状況についていけるか不安…柏市は、結婚・出産・育児等で休職していた看さんを応援。

日時 平成25年12月14日(土)13:00～16:30
場所 ウエルネス柏4階 研修室
対象 看護師免許を有する方(保健師・助産師・看護師・准看護師)
先着20名(申込期間 11/15～12/9まで)※要申込

内容・スケジュール

復職に際し、看護技術の実習を行います。	【講題】 無料
13:00～13:05 開会	【持参物】 動きやすい服装で頭部用具、メモ帳
13:05～13:10 スケジュール説明 担当解説	【申込】 柏市のホームページから申込用紙をダウンロードしてFAXかメールで
13:10～16:00 ①理曲・問題計算入実習 ②リリーン装置カーテル導入実習 ③胃ろうの吸出④吸引の実習 ⑤訪問看護の紹介 ⑥①～⑤をコーディネーションで実施	【主催】 柏市訪問看護ステーション協議会・柏市
16:00～16:30 本日の感想 アンケート 閉会	

訪問看護体験も実施中
東洋大は柏市ホームページで

復職フェアとは別に、柏市内の訪問看護ステーションでは、訪問看護師同行し実際の業務体験を随時受け付けております。

問合せ・申込先
柏市保健福祉部福祉政策室

TEL 04-7167-1171 FAX 04-7164-3917
メール info-fksho@city.kashiba.jp



新・小一～六年生を募集 柏市・東大との協働事業

居場所として、子ども達はのびのびと楽しく過ごしています。

1/24 (金)
10:00～正午
アミュゼ柏で

入学前保護者講演会

もうすぐ1年生 お母さんも安心

「うちの子だいじょうぶ…かな?」そんな不安にお答えします。当講演会は今回で5回目、講師には柏市教育研究所で幼児教育を担当されている金岡幸江先生を予定しています。小学校就学前の子どもを持つ親の悩みや不安を解決するヒントが得られると毎年好評、楽しく役に立つ講演会です。申し込みなど詳しくは、各幼稚園を通じてご案内のチラシが配られますので、後日にご覧ください。

まちがいさがし

問題 下の二つの絵にはちがうところが3つあります。
こたえを3つ書いてください。

★正解者の中から抽選で10名の方に「図書券」を差し上げます。

★応募方法は、はがきに①答え②住所③園児氏名・保護者氏名(フリガナを忘れずに!)

④幼稚園名を記入し、どしどし応募してください。

★おたよりコーナー：皆様方の楽しい「ご感想、ご意見も」お待ちしています。 ★今回の応募締切は11月20日です。

《お願い》「まちがいさがし」の応募は、柏市私立幼稚園協会に加盟している33園の在園児に限らせていただきます。

《応募先》 〒277-0005 柏市柏5-8-12

山本第3コーポ1階 柏市私立幼稚園協会事務局「まちがいさがし」係あて

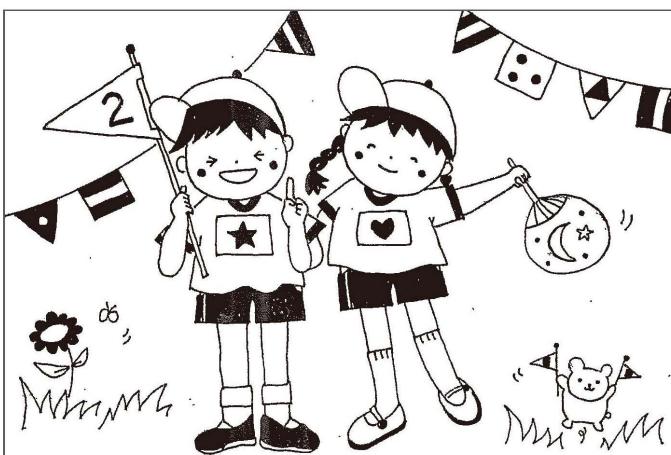


イラスト 中村 宏美

◆先日「子育てを考える親の集い」に参加しました。親野智可等先生のお話が楽しく、親の発想転換で毎日の生活が楽しくなるように日々努力しています。また、先生のお話を聞ける日を楽しみにしています。

柏さくら幼稚園 畠山 恵

◆いつも楽しく読んでいます。「将来なりたい職業」うちの息子の場合は、毎日乗つている園バスの運転手さんです。七夕でもお星さまに運転手さんになれるようにお願いします。

◆先日「子育てを考える親の集い」に参加しました。親野智可等先生のお話が楽しく、親の発想転換で毎日の生活が楽しくなるように日々努力しています。また、先生のお話を聞ける日を楽しみにしています。

柏さくら幼稚園 畠山 恵

◆毎回楽しみにしています。松ヶ崎幼稚園 村松 貴子

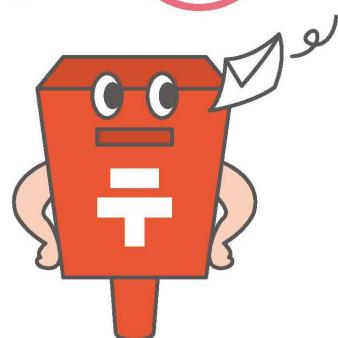
正解者多数のため抽選の結果、十名の方に図書券を差し上げました
おめでとうございます。

当選者発表

◎氏名＝敬称略(所属園名)

正尾 凌一(南柏)
柏陽幼稚園 石川 絵吏子
堀越 歩美(沼南)
伊藤 影山(みくに)
江口 日南(ホザナ)
姜 大地(風早)
堀 蘭(ホザナ)
田中 瑞媛(柏めぐみ)
三宅 涼介(柏陽)
石井 大地(風早)
軍司 瑞媛(柏めぐみ)
裕子 こうじる(ゆりぞの)
泰海 (柏)
(晴山)

おたより コーナー



次号は

3月発行の

予定です。



※写真は昨年の幼稚園協会誌3月号

子育て応援マガジン
柏市私立幼稚園協会誌 11月号

かがやき

(通算 86号)

柏市私立幼稚園協会・事務局

〒277-0005 柏市柏5-8-12 山本第3コーポ 1階

電話 04-7166-7719

月～金 9:00～16:00 ※水 9:00～12:00